# 経営者育成プログラム管理コース

医療法人 山容会

山容病院

#### 管理コースの目的 1

#### 医療のパフォーマンス向上を目指し、スタッフの動機付けを図る

- ☑ 臨床コースでは、与えられたシステム、人的資源の制約の中で努力をしていただきます。そうすると、医療 提供者側は恒常的な安定状態にあると誤解しがちになります。しかし現実には医療は進歩し、地域の実情は 少しずつ変わり、病院はまるで生き物のように毎日異なる状態にあります。そこで働く医療者もまた血の通った 人間であるため、スタッフへの動機付けができれば医療のパフォーマンスは上がります。
  - 院内の各部署の活動内容やスタッフ構成をよく知る
  - 法人外の資源とも連携し良い評判を築く
  - 好事例は言葉に出して褒める など
  - **─→ 日頃から意識して自然とできるようになることを目指す**

#### 管理コースの目的2

#### 医療機関のリーダーとしてシステム改善の手法を学ぶ

- ✓ ケースの問題とシステムの課題とを混同しないようにします。このようにシステムを変えればもっと
  パフォーマンスが上がるのに、という視点で具体的な課題を抽出していきます。実際に改善するにあたっては、
  - 会議が良いか、プロジェクトチーム方式がいいか
  - 予算は必要か
  - 自分で担当して進めるか、誰かに任せるか

など、判断すべきことが多くなります。

→ 助言を受けながら管理の実践を積むことで、 将来的には管理者として自立することを目指す

#### 管理コースの特徴

## 1 あらゆる対応について速やかに判断する力が求められる

✓ 医療安全に関する緊急的対応、法律専門家とのやり取り、そして感染対策については アウトブレイクを防ぐため入退院や転棟、リハビリの制限など、各会議の場で、あるいは 報告が来たその場で速やかに決断しなければならない場面は確かにあります。 そのような決断についてプロセスから事後検証まで間近で見ることは大きな学びとなります。 必要とあらば会議そのものの統廃合も辞さない、そのためには法定の委員会と そうでないものの区別など、法的理解も必要となります。

## 2 看護学校向けの精神疾患に関する講義を体験できる

✓ アウトリーチとしては、将来の看護職に精神疾患についての正しい知識を身につけてもらうため、 地元の看護学校で講義しています。精神科に進む人材を得る効果があるだけでなく、 精神科以外で働く人に精神疾患に対して偏見のない医療職になってもらう効果もあります。 そのような視点から準備された講義がどのようなものか、実際に体験できます。 卒業生が当院に就職した際、基本姿勢をすでに共有できているので、人材の成長が見込め、 実際に効果が現れています。

#### 管理コースのスケジュール

1 1ヶ月 ~ 6ヶ月 ■ポリファーマシーの是正について:具体的注意点を含めて 院長による講義 ■診療システムについて:ポリファーマシーが生まれる治療風土 ■改革について:リーダーとして精神科病院をどのように改革したか 導入 1ヶ月 2ヶ月 3ヶ月 4ヶ月 5ヶ月 6ヶ月 院長による講義 院長による講義 院長による講義 各委員会への参加 各委員会への参加 各委員会への提言 (主任レベル) (師長レベル) リスクマネージャー会議など 医療安全委員会など ij 課題解決方法を 課題解決の 課題解決の検証 まとめ発表 (院内) 各部署リーダー 立案する アクション 課題を抽出する 課題についてどうアプローチし との個別面談 どのような成果を得たか 早めのサイクルで必要に応じて繰り返す 顧問弁護士による 顧問弁護士による 勉強会に参加 勉強会に参加 質問して教えてもらい学ぶ 質問して教えてもらい学ぶ ョン 看護学校の講義を体験 外部会議(県・市の諮問会議など)に同行する ※随時

### 管理コースのスケジュール

② 7ヶ月 ~ 12ヶ月

